

消防だより



虹のマーチ

2013.6
第25号

川越地区消防組合

川越地区消防組合設立40周年

平成25年4月1日に、設立40周年を迎えました。



40周年を迎えて

昭和48年4月1日に、川越市と川島町とが消防事務を共同処理することを目的として設立した「川越地区消防組合」は、今年4月1日に、設立40周年を迎えました。

設立当時、管内約21万人の住民を守るため、1消防本部（写真上段左）・1消防署・3消防分署・2消防団の消防体制でスタートした本消防組合は、この40年の間に、消防職員増員や消防車両の整備（写真上段中・右）、高度救助隊の創設や消防音楽隊の発足（写真中段左・右）、また、東日本大震災をはじめとする記録的な大規模災害による被災地での救援活動（写真下段左）などの経験を経て、今日では、1消防局（写真下段右）・4消防署・4消防分署・2消防団へと消防体制を充実・強化し、管内約36万人の住民の安全・安心を日夜守り続けています。

近年では、都市構造の近代化に伴い災害の種類も複雑多様化し、また、異常気象による自然災害も年々増加しています。

40周年の節目を迎え、職員一同、新たな気持ちで災害に立ち向かい、住民の皆さんが川越市・川島町に暮らすことに安全・安心を実感することができるようまちづくりを目指し、日々努力していきます。

消防局総務課 TEL222-0741

川越地区消防組合



～備えて安心！夏の防災～



今年も暑い季節がやってきます！猛暑や突然の大雨、もちろん火災にも気をつけなければなりません。その対策方法をご紹介します！

ゲリラ豪雨にご用心！

これからの時期、雲一つなく晴れ渡っていた空が突然暗くなり大雨が降ってくる場合があります。狭い場所で集中的に降る大雨は、大きな被害をもたらすことから「ゲリラ豪雨」とも呼ばれています。

このような大雨から身を守る方法をお伝えします。

★ゲリラ豪雨の怖い特徴

- 下水があふれマンホールのふたが開く
- 鉄橋などの下の道路が冠水し車が水没する
- 洪水を起こし低いところへ一気に流れ込む
- 川の水が増水し河川に取り残される

★こんな現象が起きたら注意しよう

- 黒い雲が見え始めたとき
- 雷の音や光を感じたとき
- 急に冷たい風が吹きはじめたとき

★身を守るためには

- 高い木や電柱には近づかない
- 外にいる場合は頑丈な建物に避難する
- 地上より低い場所には行かない
- 河原や中州から直ちに離れる

大雨から身を守るためには、被害をイメージする発想力、危険を感じる冷静な心、避難を決断する勇気が必要です。お出かけの前に最新の気象情報をチェックし、突然の大雨に備えましょう。

消防局警防課 Tel 222-5891

気をつけよう！夏の火の用心

本格的な夏を迎えるこれからの時期は、海や山での開放的なレジャーや、花火などを楽しむ絶好の季節です。

一方、屋内では夏の暑さを乗り切る必需品として「扇風機」と「エアコン」が大活躍する季節でもあります。

楽しい季節を快適で安全にすごすため、ご注意ください。『夏の火の用心』をお伝えします。

●花火・カセットコンロ●

花火を楽しむ時は、注意事項をよく読み、子供だけでなく大人と一緒に遊びましょう。また、必ず水の入ったバケツを用意して、周囲に燃えやすい物のない広い場所で遊びましょう。

屋外のバーベキューなどで使用するカセットコンロも誤った使い方をすると、ガスボンベが破裂する危険もあります。使用上の注意を守り正しく使いましょう。

●扇風機・エアコン●

長い期間使用している扇風機やエアコンは、熱や湿気、ほこりなどの影響で部品が劣化し、発熱や発火する危険があります。

異常がある時はすぐに使用を中止し、メーカーや販売店などに連絡しましょう。

楽しい夏のひと時、やけどや火事などの事故にあわないためにも、『ご注意ください!!夏の火の用心』

消防局予防課 Tel 222-0744

消防局救急課

Tel 222-0160



体力も限界に達します。



装備品の重量は、なんと約22kg!!

火災現場に出動する装備を身につけ、踏み台昇降運動を40分間続けます。これは、暑さに体を慣れさせることで、余分な発汗を防ぎ、熱を放出しやすい体を作る訓練です。

暑い夏に負けないように、消防隊員が実践している暑さ対策をご紹介します!!



今すぐ実施！熱中症対策

- ・こまめな水分の補給
- ・日中の外出は控える
- ・日傘をさす
- ・帽子をかぶる
- ・疲れる前に休憩する

今年の夏も猛暑が予想され、熱中症には十分な注意が必要です。熱中症は気温の高さだけでなく、湿度の高さも原因のひとつで、この時期、梅雨による急激な湿度の上昇により、熱中症の危険が非常に高まります。夏本番を前に、今の時期から熱中症対策を忘れないようにしましょう。

熱中症警報
発令中!!



川越地区消防組合設立40周年

ご存じですか？

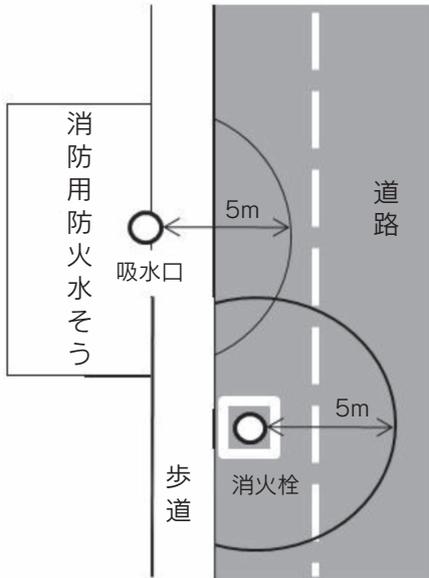
消火栓などの周辺は駐車禁止です



「消火栓」や「防火水そう」は、火災発生時に消火に必要な水を消防隊に供給するものです。これらは、道路わきや歩道上などに設置してあり、その位置を示すため、路上やふたにマーキングされています。火災発生時、「消火栓」や「防火水そう」付近の違法駐車が障害となるケースも発生しています。一刻を争う消防活動の障害になりますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【駐車が禁止されている場所】

- ① 消防水利の周辺
 - ・消火栓から5メートル以内の部分・消防用防火水そうのふた（吸水口）もしくは吸管投入孔）から5メートル以内の部分
 - ・指定消防水利（プール、池、井戸、河川等）の標識が設置されている位置から5メートル以内の部分
- ② その他
 - ・消防用機械器具の置場（消防自動車等の車庫や消防用ホースの格納箱等）の側端またはこれらの道路に接する出入口から5メートル以内の部分
 - ・駐車車両の右側の道路上に3・5メートル以上の余地がない場合



消防局警防課 Tel 222-5891

☆イベント情報☆

【 救急の日 - 普通救命講習 - 】

9月9日は救急の日、9月9日を含む一週間を「救急医療週間」とし、普通救命講習を行います。心肺蘇生法、AED使用法、異物除去及び止血法等を学びます。※受講者には修了証を交付します。

開催日時 平成25年9月8日（日）午前9時30分～（3時間講習）

開催場所 川越地区消防局3階講堂（川越市神明町）

対象 川越市・川島町在住、在勤または在学の中学生以上、先着30人。

申し込み 8月26日（月）午前10時以降に消防局救急課へ電話連絡。

受付時間 平日の午前10時00分～午後5時00分

消防局救急課 Tel 222-0160



昨年度の修了者集合写真

【 川越地区消防組合設立40周年記念 消防フェア 】

川越産業博覧会で組合設立40周年の記念事業として消防フェアを開催します。

開催日時 平成25年10月26日（土）・27日（日）午前10時00分～午後3時00分

開催場所 川越総合運動公園（予定）

内容 はしご車搭乗体験・放水体験・心肺蘇生と、AEDの取扱い等を予定しています。

消防局予防課 Tel 222-0744

【 川越地区消防組合設立40周年記念式典 】

開催日 平成25年12月21日（土）

開催場所 川越市やまぶき会館

消防局総務課 Tel 222-0741

